

免許状更新講習免除申請をされる方へ

免除申請ができる方は、次の職にありかつ、以下の【免除事由】に該当する方です。

- (a) 教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭及び講師）
- (b) 校長、園長、副校長、副園長、教頭
- (c) 指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者
- (d) 地方公共団体の職員又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校若しくは特別支援学校を設置する国立大学法人又は学校法人の役員若しくは職員で、(c)の者に準ずる者として免許管理者が定める者
- (e) その他文部科学大臣が別に定める者

上記の免許管理者が定める者は、「教育職員免許状の更新等に関する規則（平成20年三重県教育委員会規則第2号）」に規定しています。

1. 教育職員免許状更新関係申請書類（封筒表書）の申請区分に 印の付いている書類を提出してください。 印の付いている書類は必要に応じて提出してください。

「免許状更新講習免除申請書」

- ・ 記入例を参照して記入してください。
- ・ 免除事由には以下の記入例を参考に具体的に記入してください。

【免除事由】

- (a) 校長、副校長、教頭、主幹教諭又は指導教諭
記入例) 校長の職にある
- (b) 指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者
記入例) 教育委員会において、指導主事の職にある
記入例) 教育委員会において、免許管理者が定める学校教育等の専門的事項の指導等に従事する職にある
- (c) 修了確認期限の2月前までの2年間に更新講習の講師となった者
記入例) 大学免許状更新講習の講座「 の指導法」の講師であった
講師期間：平成 年 月 日～平成 年 月 日
- (d) 地方公共団体の職員又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校若しくは特別支援学校を設置する国立大学法人又は学校法人の役員若しくは職員のうち、上記(b)(c)に掲げる者に準ずる者として免許管理者が定める者
記入例) 市 部において、免許管理者が定める学校教育等の専門的事項の指導等に従事する職にある
- (e) 修了確認期限までの10年間に、学校における学習指導や生徒指導等に関して特に顕著な功績があった者に対する表彰等で、免許管理者が指定したものを受けた者
記入例) 平成 年 文部科学大臣優秀教員表彰を受賞
選考基準：

(f) その他上記の者と同等以上の最新の知識技能を有する者として文部科学大臣が別に定める者
記入例) 文部科学大臣が定める の職にある

・「免除事由の証明の方法」を参照し、必要に応じて証明を受けてください。

免除事由を証明する書類の原本又は写し(上記免除事由の(c)(e)該当者のみ)

- ・「免除事由の証明の方法」を参照し、必要な書類を提出してください。
- ・写しは〔第10号様式〕に貼付し、原本証明を受けてください。

提出する証明書はいずれも申請日から6か月以内に証明を受けたものに限りです。

有する全ての「免許状」の写し、又は授与権者が発行する「授与証明書」の原本

- ・取得した全ての免許状について更新されるので、例えば2種免許状を取得後、改めて1種免許状を取得した場合は、両方の免許状の写しが必要です。取得した全ての免許状の写しを提出してください。
- ・免許状の紛失等により写しが添付できない場合には、「教育職員免許状授与証明書」(授与を受けた都道府県教育委員会に申請してください。)の原本を提出してください。(2回目以降の申請時には写しでも可とします。)

「収入証紙納付書」〔三重県証紙条例施行規則(第10号様式)〕

3,000円分の三重県収入証紙を貼付し、納入者住所、名前を記入してください。(申請等の年月日及び納付年月日は記入しないでください。)

収入印紙(日本政府)とお間違えのないようにご注意ください。

「戸籍抄本」

提出書類に記載されている名前または本籍地(都道府県名)が現在の名前または本籍地(都道府県名)と異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。

更新の手続きが2回目以降の方は、前回発行された「更新講習修了確認証明書」、「教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律(平成19年法律第98号)附則第2条第3項第3号の確認証明書」、「修了確認期限延期証明書」および「免許状更新講習免除証明書」のいずれかの写しを提出してください。

2 提出にあたり、次の事項を確認してください。

(1) 申請先は三重県教育委員会でしょうか。

【学校(幼稚園)等に勤務している方】・・・勤務地の都道府県教育委員会

【学校(幼稚園)等に勤務していない方】・・・住所地の都道府県教育委員会

(2) 申請時期は修了確認期限の2年2月前から2月前までの2年間内の期間でしょうか。

(3) 免除申請ができる方に該当していますか(申請時点の状態でご判断してください)。

免除事由の証明の方法

免除事由の区分		証明の方法	証明者
校長、副校長、教頭、 主幹教諭、指導教諭	県立学校	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	校長の証明 校長本人の場合は県教育委員会
	公立小中学校	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	校長の証明 校長本人の場合は市町等教育委員会
	公立幼稚園	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	園長の証明 園長本人の場合は市町等教育委員会
	国立学校、幼稚園 私立学校、幼稚園	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	校長(園長)の証明 校長(園長)本人の場合は法人の長
指導主事、社会教育 主事その他教育委員 会において学校教育 又は社会教育に関す る専門的事項の指導 等に関する事務に従 事している者として免 許管理者が定める者	県教育委員会の勤 務者	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	県教育委員会
	市町等教育委員会 の勤務者	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	市町等教育委員会
免許状更新講習の講師		開設者の任意様式	開設者の証明
地方公共団体の職員 等で、上記の者に準ず る者として免許管理者 が定める者	県知事部局の勤務 者	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	県教育委員会
	市町長部局の勤務 者	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	市町等教育委員会
	学校法人等の勤務 者	有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	学校法人等の長
優秀教員表彰者		表彰状の写し(第10号様式)	所属長等による原本証明
その他文部科学大臣が定める者(免許法施 行規則第61条の4) (改正省令附則第1 0条)		有効期間更新申請書(第2号様式)、 免許状更新講習免除申請書(第9号 様式)	その者の任命権者・雇用者の証明

県教育委員会が証明するものは、証明者欄を空欄のまま提出してください。

< 記入例 >

現職教員(講師も含む)の場合

- ・校長印は職印を使用してください。
- ・所轄庁の受付印については、次のとおりです。
 県立・・・省略
 市町立・・・市町教育委員会
 国立・・・大学長
 私立・・・理事長

現職教員でない場合

校長印、受付印ともに不要です。

※：学校長(※：学校長) (規則A.4)

職 印	[印]	受 付 印
		[印]

免許状更新講習免除申請書

三重県教育委員会 へ

平成 年 月 日

申請の年月日を記入してください。

[フリガナ]	[住所]
氏名	生年月日 性別 年齢 年 月 日
勤務(予備校・研修)	備考
居住所	住所
申請者の自宅の住所	本籍地

戸籍記載の名前を楷書体で正確に自署してください。名前又は本籍地が他の書類(優秀教員の表彰状や免許状の写し等)と異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。

種別	免許状番号	発付年月日	発付校名	免許状に記載の志願	免許状に記載の本籍地
教諭 免許状(教科・特別支援領域) 例		昭和 年 月 日			
中学校教諭一 種免許状(国語)	平2中1種 第27号	平成2年1 月30日	三重県教育 委員会	三重太郎	三重県

有する免許状が5種類を超える場合、残余の免許状については、裏面に記入してください。

【申請時の修了確認期限】
平成 年 月 日

申請時の修了確認期限を記入してください。

下記のとおり、教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令【平成30年文科省令第9号】附則第10条第1項に規定する者に該当するため、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律【平成19年法律第98号】附則第2条第5項の規定に基づき、免許状更新講習の受講の免除を受けることを申請します。

【免除事由】を参照し、例示のいずれかをそのとおりに記入してください。

免除事由：

【証明者記入欄】

上記の免除事由について、相違ないことを証明する。

平成 年 月 日 職
証明者 名前 [印]

「免除事由の証明の方法」を参照し、必要に応じて証明を受けてください。証明印は職印(公印)を使用してください。県教育委員会が証明者となる場合は空欄のまま提出してください。

（免除・延長・延期）の事由を証明する書類の写

公印

公印

公印

公印

（貼付後、上下左右4カ所に公印で割印をし、原本証明を受けてください。）

上記の写しは、原本と相違ないことを証明する。

平成 年 月 日

証明者 氏

名前

